

# 講座風景 11月

「地域学習③」

地域での活動体験のふりかえり」

とよたシニアアカデミー 共通講座 ⑦

日時：令和6年11月5日(火)10:00~11:40

場所：豊田市福祉センター



今回の共通講座は、9・10月に行った交流館での体験のふりかえりをしました。個々に活動した内容をグループ内で共有し、「地域活動をするのに大切なことは何か？」をテーマに話し合いました。その後さまざまな体験談から出る意見をB紙にまとめ、全体で発表をしました。各グループ個性あふれる発表で、うなずきあり笑いありの有意義な時間を過ごしました。

全員で共有・共感できたことで、次への行動のステップになるといいですね。地域での活躍に期待します！



B紙いっぱい意見が出ます



飾り付けにも熱がはいります



学科も体験先もバラバラのメンバーです



笑顔、やりがい、楽しみ…



- 交流館で体験したことを他の学科の方と話し合いまとめていくと、これからの地域活動に携わる意欲が出てくるので良かった。地域（人）とのかかわりは年を重ねると健康に生きるため本当に必要なんだなあと思った。
- 私は地域活動やボランティアと呼べる活動はしていませんが、他の人とのつながり、仲間づくりをすることで自分自身の考えが豊かになり、さらに自分の得意なことが地域の人に役に立ち、周りの人の幸せにつながるような気がします。
- 自分の興味だけで自己満足して終わらず、地域住民として生活向上に協力することが大切だと思う。
- 実際に体験してみてものお話や課題を書き出しての話し合いは、今一度自分はこの先何をしたいのか、何ができるのか、考えてみるキッカケになりました。
- 地域での活動は趣味を中心に人一倍多くやっています。改めて活動する重要なポイントが確認できて良かったです。これからもどんどんやっていきます。
- 横のつながりの大切さ。人が集まることにより広がりのある活動ができる。そのための気遣い。本人も健康で元気で笑顔で過ごせることが大切。
- 各グループの発表を聞いて、健康と元気で楽しさを忘れずに、地域での活動を今後も無理をしない範囲で続けようと思います。

受講生の  
ふりかえり